

達者です ③⑧

元氣は畑と詩吟から

後根 ナミ さん

82歳 (通8区)

その後、通中学校の用務員として20年間勤めた。若い先生が多く、何でも先生に言っていたので、「教育長」と言われていたとか。今でも当時の先生から手紙をもらうことも。「おばちゃんには、よく叱られたねと、声をかけてもらえるのが嬉しいですね」

今の楽しみは畑作り。肥料も自分でつくり、キュウリ・トマト・ダイコンと季節に応じて、家で食べるものはほとんど自分で栽培している。「夜寝ても、あそこには今度、何を植えようかと考えるのが楽しみです」

詩吟も楽しみの一つで、哲泉流の全国大会で優勝したほど。以前は、娘さんと一緒に公民館で習っていたそうで、「娘といい勝負でしょう。今は畑で吟じていますがね」

6月24日、県スポーツ文化センターで行われた『いきいきシニア将棋大会』で優勝、11月に宮崎県で開かれる全国健康福祉祭に出場を決めた永田さんは、喜びを押さえずながら話します。

趣味は将棋一筋。小学生時代に見よう見まねで覚えたが、お陰で金儲けが覚えられなかった



今年1月の油谷町大会で優勝

ケガなく楽しくスマッシュユウ陽バドミントンクラブへ
ある者はストレスの解消に。またある者はダイエットに。若い者は競技として、そして私のような者は老化防止にと、10代から50代までのいろいろなメンバーが、それぞれの思いをラケットと共に携えてやってくる。それだけに、エンジョイ組から県体選手まで、腕前の方もバラ



エティーに富んでいる。結成して17年。何よりの自慢は、一人として大きなケガをしなかったこと。も一つの自慢は、クラブのメンバーが全員明るくほがらかなこと。家族的で、体育館の片隅で成長していった子どもも多い。
スポーツのできる喜びを噛みしめつつ、楽しい仲間づくりを続けていきたい。



エンジョイ
仲間達

③⑤

草場 睦弘 さん
(門前区)

永田 吉衛 さん
(幸町区)



「昨年初めて出場しましたが予選で敗退しましてね、今年は雪辱をとの気持ちでした。昨年の大会で雰囲気や棋力が読めたので、今年はチャンスとの思いはありました。全国と冠がついた大会への出場は、75歳になって初体験です」

「60代の初めに大会を知っていたならば、結果は別にして、違う将棋を打てたのとは思いますが、今回が最初で最後のチャンスと自分自身に言い聞かせ、時の運にまかせながらも優勝の2文字をめざします。これですます駒から手が放せなくなりました」

全国と冠がついた大会は初体験
優勝の2文字をめざします
と苦笑い。

「毎月1回、萩市に出向き愛好者と指しますが、若手も多く、また1日7局は体力も必要です。毎月勝ち越してはいますが鍛えられています」

ちよっと小耳にはさんだ

わくわく
ひろば

市民の皆さんのページです
あなたの情報で、ひろばは
さらにイキイキ ☎ 231117